



まくらざき市 農業委員会だより

令和6年8月

第51号

編集発行

枕崎市農業委員会

枕崎市千代田町27番地

☎ 0993-72-1111

内線 337・338・339



南九州最大の「電照菊」の産地である枕崎。輪菊を中心とした花き専門の栽培農家が多い大塚地区で、高齢化に伴う農家数の減少も進むなか、孫の代まで続いていくサステナブルな農業経営と、日本一の菊の生産地を目指して、若手メンバーにより『周年菊研究会』が結成されている。

菊は仏壇やお墓に供えるものというイメージを変えたいと、一部のメンバーでは、大きく開花した状態の“フルブルームマム”に染料を吸わせて色付けした“染めマム”の販売や、自宅倉庫での個人販売、SNSでの発信など、若い感性でさまざまな取り組みに挑戦している。

市花でもある菊は、花の中でもとびきりもちがよく、種類も豊富。仏花としてだけでなく、普段から部屋に飾る花として、プレゼントの花として、多くの方に手にとってもらえる花になるとうれしい。

家族経営協定を締結しました！



白澤大河さんご夫妻



福重優弥さんご夫妻

家族経営協定とは、家族で取り組む農業経営に携わる一人ひとりが意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、運営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境等について、家族間の十分な話し合いに基づき取り決めるものです。

農業経営が、家族の話し合いと男女の共同参画によって、充実・成長していくため、家族一人ひとりが尊重される家族関係を作っていくため、次の世代にスムーズに引き継いでいくためにも、家族経営協定を結びましょう。

農業委員・推進委員名簿

農地等についてのご相談は、
お近くの農業委員・推進委員まで

任期
令和8年7月まで

	No.	氏名	住所	電話番号	担当地区
農 業 委 員	1	天達 範隆	桜山本町300	72-3241	市内全域
	2	今給黎龍浪	寿町685	72-6213	桜馬場・宇都・小園・松下・山口・瀬戸口・中村・籠原・下園 宝寿庵・西堀
	3	水野 正子	桜山東町342	72-9525	木原・美初・岩戸・市街地
	4	篠原 正	小塚町33	76-2336	中原・茅野・小塚
	5	畑野 真人	木場町720	72-5338	岩崎・瀧山・富岡・通山・木場・湯穴・水流・山下・桜山住宅
	6	園田 和寛	大塚中町341	72-2384	大塚・大堀・下野原・牧園・春日・田中・田畑・塩屋・火之神
	7	原田 克子	美山町340	72-4820	田布川・金山・界守・木口屋・道野・上竹中・奥ヶ平・寺田
	8	眞茅 文男	まかや町160	76-3425	眞茅・山崎・下山・駒水・松崎
	9	白澤千恵子	白沢西町200	73-1432	東白沢・西白沢
	10	俵積田広昭	別府東町55	76-2020	俵積田・板敷・瀬戸
推 進 委 員	11	中原 敬彦	国見町432	76-3571	別府上手地区
	12	俵積田正康	別府西町442	72-3139	別府下手地区
	13	有村 貞雄	道野町710	72-8957	桜山・金山地区
	14	白澤 敦行	白沢西町10	73-1323	枕崎・立神地区

農地の管理のお願い

本市においては農用区域内の農地は有効に利用されている一方、集落内や山間部を中心に、小規模農地、作業効率の悪い農地などの耕作放棄地が見受けられます。これらの耕作放棄地は近隣農地や住宅への雑草の種子の飛散、病虫害の発生やゴミの不法投棄など様々な問題の原因となっています。

未管理の農地は、近隣への迷惑はもとより、道路に面したところでは、見通しが悪くなるため、交通事故の原因にもなりますので、草刈や、耕すなどして適正な管理をお願いします。農地はいったん荒れてしまうと、耕作可能な農地に復元するには大変な労力や費用を要します。

農地の貸し借りなど農地に係る問題は、お気軽に地域の農業委員や、農業委員会事務局までご相談ください。



農地の利用状況調査(農地パトロール)を実施します

農業委員会では、遊休農地の解消、違反転用の防止・早期発見に重点的に取り組むため利用状況調査を実施します。

今年は8月を強化月間とさだめ、農業委員、推進委員、職員等が地域を巡回し、調査します。調査の際には農地の中にやむなく立ち入る場合もありますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



また、その中で遊休農地と判断された農地については、その土地の所有者に対して、利用意向調査を実施するよう農地法で定められています。

今年も、調査結果をもとに、11月末までに利用意向調査を行います。郵送または、委員・推進委員による戸別訪問にて聞き取りを行いますので、ご協力をお願いします。



農地のパトロール



全国農業新聞は、農政解説・農業経営に関する情報や、暮らし・生活に役立つ話題を農業者の視点からお届けします。

- 発行日/月4回金曜日発行
- 購読料/月額700円(税込)

☆お申し込みは、お近くの農業委員・推進委員
農業委員会事務局へお気軽にご連絡ください。



農業者年金に加入しましょう

農業者年金は、老後生活の安定及び福祉の向上と農業者の確保に資することを目的とする公的年金で、農業者にとって多くの魅力があります！！

- のう** 農業者なら幅広く加入できる！（年間60日以上農業に従事）
- か** 確定拠出型・積立方式だから少子高齢時代に強い！
- に** 2万円～6万7千円（通常加入）で自由に選択できる保険料！
- は** 80歳前に死亡した場合は死亡一時金がある，終身年金！
- せ** 税制面の優遇措置が大きい！（支払った保険料が全額社会保険料控除）

- い** 一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助がある！
- じ** 事務経費は国が負担！
- つ** つまり加入するしかない！！

➡ 「農家には誠実」 = **農業者年金！！**

パソコン農業簿記記帳研修会を開催

～パソコン簿記で青色申告をはじめましょう！～

農業経営の基礎となる簿記記帳と青色申告の普及・推進及び農業経営者の経営管理能力の向上を図るため、関係機関の協力を得て、パソコン農業簿記記帳研修会を開催します。

研修会への参加を希望される方は、農業委員会事務局へお申込みください。

- 開催予定日 9月10日（火）、10月8日（火）、11月5日（火）、12月10日（火）
令和7年1月7日（火）、2月12日（水）
- 時間 午後1時30分～午後4時
- 場所 市民会館2階 第2会議室（9/10のみ第4会議室）
- 対象者 農業者
- 研修内容 農業簿記ソフトによる記帳及び青色申告に必要な決算書の作成
- 持参するもの ノートパソコン（農業簿記ソフトが必要になります）、筆記用具、電卓、通帳、伝票など



◎問合せ・申込み 農業委員会事務局 TEL 76-1094

（農業簿記ソフトについての問合せ先：南薩地域振興局農政普及課経営普及係 TEL 52-1346）